一般社団法人
SABTEC 建築構造技術支援機構
Supporting Association for Building Structural Technology

SABTEC 評価 17-05R4
受付日：2025 年 12 月 15 日
発効日：2026 年 3 月 11 日

技術評価書

申 込 者：株式会社ディビーエス　　代表取締役社長　山本　俊輔
愛知県豊橋市豊栄町字東 358 番 1 号

技術名称：　DB ヘッド定着工法　RCS 混合構造設計指針(2026 年)

技術概要：　2017 年版の SABTEC 評価 17-05(2017 年 7 月 21 日)は、鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編について行われ、2018 年版の SABTEC 評価 17-05R1(2018 年 5 月 15 日)は、鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編を改定し、鉄骨根巻き柱脚・基礎梁主筋定着部編を追加し、2022 年版の SABTEC 評価 17-05R2(2022 年 9 月 12 日）は、柱主筋の適用鋼種に SD490 を追加した柱 RC 梁 S 接合部・柱 SRC 梁 S 接合部編を改定し、2025 年版の SABTEC 評価 17-05R3(2025 年 12 月 24 日)は、新規の既製品露出柱脚を含めた鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編を改定している。
また、2026 年版の SABTEC 評価 17-05R4(2026 年 3 月 11 日）は、鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編 3 章(2)柱型部配筋詳細の構造規定(a)アンカーボルトを改定し、併せて基礎梁主筋定着部は第三者機関の技術評価を取得した杭頭工法を適用した場合、基礎梁下端筋を機械式直線定着としてもよいとしている。
RCS 混合構造設計指針は、SRC 柱梁接合部編、柱 RC 梁 S 接合部・柱 SRC 梁 S 接合部編、鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編および鉄骨根巻き柱脚・基礎梁主筋定着部編からなる。

本委員会は、一般社団法人建築構造技術支援機構「建築構造技術検証要綱」で定めた技術基準と照らし合わせ、下記の通り、本技術は妥当なものであると判断した。

2026 年 3 月 11 日

一般社団法人
建築構造技術支援機構
建築構造技術審議委員会
委員長　窪田　敏行

記

評価方法：　申込者提出の下記資料によって、技術評価を行った。
DB ヘッド定着工法　RCS 混合構造設計指針(2026 年)
この資料には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した技術資料がまとめられている。この資料のほかに、関連資料が提出されている。

評価内容：　申込者提案の DB ヘッドを用いた異形鉄筋定着部は、設計で保証すべき長期荷重時、短期荷重時および終局耐力時の要求性能を満足すると判断される。